

平成24年度6回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨

日時 : 平成25年1月15日(火) 15:00~18:00

場所 : 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

出席者 : 10名

安里邦子(中部徳洲会病院)、平安政子(那覇市立病院)、比嘉初枝(県立中部病院)、宮里貴子(北部地区医師会病院)、戸倉さおり(県立宮古病院)、増田昌人(琉大病院がんセンター)、仲本奈々(琉大病院がんセンター)、福地美里(琉大病院がんセンター)

欠席者 : 浜口絹代(県立八重山病院)、阿波根彩子(沖縄県)

陪席 : 天野明日香(医療の質向上センター)

[報告]

1. 平成24年度第5回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨(資料1)
平成24年度第5回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨が承認された。
2. 平成24年度第2回院内がん登録研修会アンケート結果について(資料2)
がんセンター仲本委員より、平成24年度第2回院内がん登録研修会のアンケート集計結果と参加者の意見について資料2に基づき報告があった。

[協議]

1. Q Iフィードバック会について(別紙1)
がんセンター仲本委員より、別紙1に基づきQ Iフィードバック会開催にあたっての確認事項と各施設での役割について打合せを行った。Q Iフィードバック会を開催する中部徳洲会病院、県立中部病院、那覇市立病院、琉大病院の委員に、Q Iフィードバック会開催の案内や広報活動、当日の会場設営の協力を行った。
2. がん登録部会の今年度事業計画と評価について(資料3)
がんセンター仲本委員より、今年度の事業計画と評価について報告があった。施策7: 沖縄県内でがん登録研修会を企画・開催する、施策9: 拠点病院において5大がんで米国のCollaborative staging登録を行う、施策10: 拠点病院においてがん診療の質の評価を行うについては、順調に進んでいることから高い評価となった。しかし、施策5 地域がん登録情報の定期開示の方法を改訂するでは、地域がん登録の収集状況の問題があり難しく、また施策6: 沖縄県全体で予後調査方法を統一するでは、実際に各施設で予後調査を行いその結果を報告、検討を行っているものの、予後調査方法の統一までは至っておらず、次年度の課題となった。
3. 平成24年度第3回院内がん登録研修会について(資料4)
平成24年度第3回院内がん登録研修会について協議した。平成24年度第3回院内がん登録研修会を2月16日(土)に県立中部病院で開催する予定であったが、県立中部病院比嘉委員より開催が難しいとの報告を受け、日程の変更を行うこととなった。部会で検討した結果、2月23日(土)または3月9日(土)のいずれかで開催すること

が承認された。また、平成24年度第3回院内がん登録研修会のテーマは胃がんとし、『胃がん概論』の講師を那覇市立病院 宮里先生または、比嘉先生に依頼することとなった。最後に、『胃がん病期分類』の講師をがんセンター仲本委員が行うことが承認され、院内がん登録研修会の講義に必要な資料については、がんセンター仲本委員より国立がん研究センターへ資料の提供依頼を行うこととなった。

4. 院内がん登録研修会のアンケート改訂案について（資料5）

がんセンター福地より、資料5に基づき説明があった。がんセンター福地より、院内がん登録研修会を受講した参加者の理解度について新たに追加したことが報告された。部会で他に追加項目がないか検討を行った。部会で検討した結果、年齢の訂正、職業の項目について修正を行った後、実際に次回開かれる院内がん登録研修会のアンケートとして使用することが承認された。今後は、得られたアンケート結果を基にアンケートの改訂を行っていく予定である。

5. Collaborative Staging の進捗について（資料6）

CS 研究について資料6に基づき、中部徳洲会病院、那覇市立病院、県立中部病院の5大がん（胃がん、大腸がん、肺がん、肝がん、乳がん）の採録が終了したことが報告された。CS の採録について不明な点や疑問点は、メーリングリストで共有することとなった。

6. 平成24年度がん登録部会委員一覧（資料7）

がん登録部会委員の連絡先一覧が確認された。

7. 次回の開催日程について

次回は2013年3月19日（火）15：00から開催することとなった。

平成24年度臨時沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨
(がん対策における管理評価指標群の策定とその計測システムの確立に関する研究の打合せ)

- 日 時 : 平成25年3月19日(火) 9:00~18:00
場 所 : 琉球大学医学部附属病院 がんセンター
出席者 : 9名
安里邦子(中部徳洲会病院)、平安政子(那覇市立病院)、比嘉初枝(県立中部病院)、
増田昌人(琉大病院がんセンター)、仲本奈々(琉大病院がんセンター)、福地美里
(琉大病院がんセンター)
欠席者 : 宮里貴子(北部地区医師会病院)、戸倉さおり(県立宮古病院)、浜口絹代(県立八
重山病院)、阿波根彩子(沖縄県)
陪 席 : 東 尚弘(東京大学大学院 医学系研究科・医学部公衆衛生学教室准教授)
中村文明(京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 医療疫学分野)
天野明日香(医療の質向上センター)

[協 議]

1. 沖縄県がん登録部会Q IおよびC Sの来年度計画について(別紙1)
東京大学 東先生より、別紙1に基づき説明があった。その中で、以前行った2009年
症例の胃がん、大腸がんのQ Iでは「有害事象」の採録に時間がかかるといった実務者
の意見を踏まえ、今後「有害事象」の記載の有無について、外来のみとし、最初の3ヶ
月の期限を付けて採録するなど、簡略化することが決定した。またQ IおよびC Sに参
加した4施設の部会委員と東京大学 東先生、京都大学 中村先生を交えて、今後のQ I
とC Sについて意見交換を行った。県立中部病院の比嘉委員から、院内がん登録システ
ムHos-CanR PlusにQ IとC Sが採録できるフォーム追加し、一つのシステムで処理で
きないかという要望があった。Q Iに関しては難しいが、C Sについては「CanStage
Plus」と類似している項目もあるため、システムに追加することが可能かどうか、今後
東先生、中村先生でシステム開発の検討を行うこととなった。
2. がん登録部会の次年度事業計画について(資料1)
仲本委員より、次年度の事業計画について資料1に基づき説明があった。県立中部病
院の比嘉委員から、院内がん登録の院内・院外向けの広報活動を追加できないかと意見
があり、協議した結果追加することとなった。活動内容として、院内がん登録データの
公開方法について、表やグラフだけでなく、イラストなどが入ったわかりやすい形で情
報提供ができるよう、統一フォームをがん登録部会で作成し、フォームの提供や統一フ
ォームを利用した情報の公開を行うというものである。その際、統一フォームの作成に
ついて、国立がん研究センターがん対策情報センターがん統計研究部 部長の西本先生に
監修して頂けないか依頼をすることとなった。また次回の部会の際に、院内がん登録の
院内・院外向けの広報活動について、活動内容や方法などを具体的に検討することとな
った。
3. 指導者研修修了者としての取り組みについて(資料2)
国立がん研究センターの指定様式に基づき、これまでの院内がん登録研修会の取り組

みについてまとめを行った。その中で、今後の院内がん登録研修会の研修内容について協議が行われた。これまでの院内がん登録研修会では、実務経験などを問わず参加できるため、初級者向けのプログラムとなっていたが、実務経験があり実際に院内がん登録を行っている人を対象とした研修を実施してはどうか、また、院内がん登録業務をする際に疑問に思ったことを研修会終了後に意見交換ができる場を設けてはどうかといった意見が部会委員で挙げられた。今後、意見をもとに院内がん登録研修会の内容の変更、開催可能か検討することとなった。

4. 次回の開催日程について

次回は2013年4月16日（火）15：00から開催することとなった。